

# 稚内から サハリンを 語る

**開催日時** 11月24日(火)  
16時半－18時

**報告者** 三谷 将 (稚内市サハリン事務所長)  
齋藤 譲一 (稚内市教育委員会・学芸員)

**進行役** 岩下 明裕 (スラブ・ユーラシア研究センター)

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターは、共同利用・共同研究拠点として、このたび実社会のための共創 (co-working) 研究セミナーを新設しました。これは科学技術イノベーションにより、大きな変革の時代を迎えた現在、経済・社会的な課題への対応を図るには、研究コミュニティのみならず、多様なステークホルダー間の対話と協働が不可欠だという認識に基づいたものです。セミナーでは、科学技術と社会を切り結ぶべく、研究者、国民、メディア、産業界、政策形成者などのステークホルダーとの「共創」を推進します。

第1回セミナーでは、境界研究ユニット (UBRJ) のアレンジにより、稚内市でサハリンとの国境を越えた交流を担う、二人の実務者が登壇します。

## オンライン開催

**参加方法** お名前、ご所属 (もしくは勤務先)、メールアドレス、当日使う zoom の登録名などを記入の上、下記アドレスにてメールでお申し込みください。お申し込み期限は、**11月18日(水)**です。受付終了後、前日までに zoom の招待状をお送りします。

[join\\_us@slav.hokudai.ac.jp](mailto:join_us@slav.hokudai.ac.jp)

※ZOOMを使用したオンライン会議です。インターネット環境とPC、スマホ、タブレット等があればご自宅やオフィスからご気軽にご視聴いただけます。

**主催** 北海道大学  
スラブ・ユーラシア研究センター境界研究ユニット (UBRJ)

**協力** 稚内市  
境界地域研究ネットワーク JAPAN (JIBSN)

お問い合わせ：[join\\_us@slav.hokudai.ac.jp](mailto:join_us@slav.hokudai.ac.jp)



参加登録メールアドレス



Canada Unit for Border Research (Japan)